

農業後継者育成基金事業

平成25年度 農業高校助成事業（就農促進対策助成）

事業主体名 鹿児島県立加世田常潤高等学校

1 目的

農業に関する知識・技術を学ばせると共に就農意識を高め幅広い農業観や勤労意欲を育て、農業関係への進路促進のために、諸活動を実施する。

活動としては、先進農家等視察研修や郷土研修、営農励ましの会、現場実習を実施する。

2 実施状況

(1) 視察研修の実施

生産・加工・観光農園を実施されている農家と農業大学校を視察し、農業への興味・関心を引き出すと共に将来の進路の指針とする。

(2) 郷土研修の実施

出身市町の農業の実態や農政の現状の学習、地域の優良農家の視察研修等を通して、農業についての理解を深め、将来への方向付けの機会とする。

(3) 現場実習の実施

地域の優秀な農家や事業所での実習を通して生徒の勤労観や職業観を育てる。

(4) 営農励ましの会の実施

将来の就農志向者の3年生を激励し、併せて1・2年生の将来の就農に対する意識の高揚を図る。



写真1 現場実習



写真2 現場実習

3 今後の課題及び取組

視察研修や現場実習、郷土研修等を通して、優良農家の実態や経営に触れ、農業や地域の理解がさらに深まった。今後、以下のことにも気をつけて取り組んでいきたい。

(1) 6次産業化を考え、生産から販売まで行っている優良農家視察を積極的に取り入れていきたい。

(2) 郷土研修は、広範囲になるため事前指では町毎の農業についても指導していたが、市単位の農業理解を充実させたい。



写真3 営農励ましの会